

# 資料 1

## ベルリン平和の少女像碑文 翻訳

### 碑文 上の部分

この像の衣服は第2次世界大戦以前のもので、切られた髪は少女と若い女性に対する暴力的な拉致を示しています。握りこぶしと爪先立ちしている踵は、彼女たちが帰国した後までも味わった恥と孤立の生活と同時に、受けた辱めにも関わらず、決してあきらめなかった強い意志を表わしています。肩に止まった鳥は平和と自由、そして生者と死者との絆を意味しています。床の石の板にモザイクで埋め込まれた影は、老いた女性の姿になっています。それは、過ぎ去った時間を、こんなに長く正義を待ち望むんだということを強調するものです。白い蝶は、再生と責任を負う者からの真実の謝罪への望みの象徴です。空の椅子は、そこに少女と隣り合って座り、被害者たちの心の思いを感じるように私たちを招いています。そこにこめられているのは、すべての次の世代からの、このことを忘れません、そして平和な世界をめざして行動しますという約束です。

最初の平和の像は2011年、韓国ソウルの日本大使館前で1992年以来、続けられている日本軍性奴隷問題解決のための水曜デモの1000回を記念して建てられました。このデザインは金セギョンと金ウンソンの二人の作家と韓国日本軍性奴隷制問題解決のための正義と記憶連帯によるものです。

### 碑文 下の部分

#### 平和の少女像

第2次世界大戦中、日本の軍部は、アジア、太平洋地域から多数の少女や女性を拉致し、性奴隷となることを強要した。平和の少女像は「慰安婦」とよばれたそれらの女性たちの苦難を記念するものである。また1991年8月14日沈黙を破った金学順さんとそれに続くサバイバーたちを讃え、このような惨禍が世界中で二度と繰り返されないことを求めるものである。

韓国正義と記憶連帯からの贈り物として

A G "Confort Women" of Korea Verband in the Alliane for the Statue of Peace 建立

2020年8月14日

(訳：全国行動)